

令和3年度

事業報告書



社会福祉法人きらめき会

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里
小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里
特別養護老人ホーム 若葉いこいの里

1. はじめに

=====法人理念=====

笑顔

「利用者様への笑顔」 「ご家族様への笑顔」
「地域への笑顔」 「自分への笑顔」

=====ビジョン=====

「地域を笑顔にする」

地域の人と

コミュニティを構築し
地域に愛される施設を目指す

=====運営方針=====

- 一. 基本に忠実であること
- 一. 積極的に物事を考える事
- 一. 心のこもった行動をすること

■法人事業概要

◇事業所名

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里
〒340-0824 埼玉県八潮市垢 526-1

◇事業開始日

平成 30 年 4 月 1 日

◇事業内容

介護老人福祉施設 定員：従来 30 名 ユニット 90 名 計 120 名
短期入所生活介護（空床利用）

◇事業所名

小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里
〒245-0015 神奈川県横浜市泉区中田西 4 丁目 2 番 43-2

◇事業開始日

平成 22 年 4 月 1 日

◇事業内容

小規模多機能型居宅介護
登録定員：29 名（内通所：17 名 泊り：8 名）

◇事業所名

特別養護老人ホーム 若葉いこいの里
〒264-0021 千葉県千葉市若葉区若松町 531-156

◇事業開始日

令和 3 年 4 月 1 日

◇事業内容

介護老人福祉施設 定員：80 名
短期入所生活介護 定員：20 名 合計：100 名

2. 令和3年度 事業報告について（1年を振り返って）

はじめに、社会福祉法人きらめき会を温かく見守り、支えていただいております皆様から御礼を申し上げます。令和3年度の事業報告書がまとまりましたので、ここにお届けいたします。

本年度は、全ての施設で新型コロナウイルス感染者が出てしまい、新型コロナウイルス感染症への対応に追われた1年でした。その中でも、八潮いこいの里で入所者様27名、職員21名の合計48名の陽性者が出てしまい、大規模なクラスターが発生いたしました。感染対策は行っていたのですが、感染対策の甘さが露出してしまいました。ご入居者様、ご家族様には多大なご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。また、コロナ感染ユニット内で働いてくれた職員、感染症対策に必要な物資を安定供給して下さった取引様の皆様のおかげで、収束いたしましたこと感謝しかありません。コロナ禍では今までは見えなかった人のつながりが見えるようになり、多くの人に支えられて事業が出来ていることをあらためて実感いたしました。現在、新型コロナウイルスも緩やかな減少が続いていましたが、BA.2系統にウイルスへの置き換わりによって、感染の再拡大も懸念されておりますので、我々も再度引き締めて参ります。

コロナの影響により、現場の職員は通常の業務に加えて、感染症対策も行わざるを得なくなり、業務負担はさらに増し、加えて自身が感染するリスクもつきまとい、今までどおりの運営を維持することが難しくなりました。法人としては、介護職員の精神的、身体的な負担に対するケアをより重要視して、最前線で働く職員が「笑顔」でいられるよう全力で支えていきます。引き続き、皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

令和4年4月

社会福祉法人きらめき会
理事長 久岡 重樹

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里

1. 職員状況

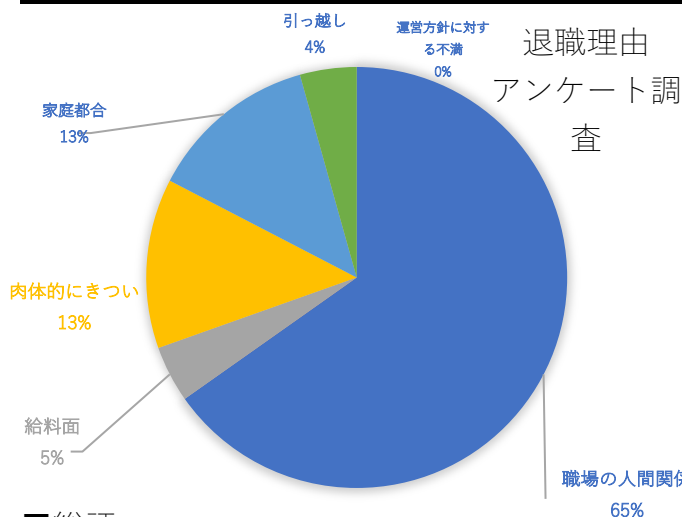
(R4.3.31 現在)

	施設長	事務長	副施設長	介護支援専門	生活相談員	管理栄養士	機能訓練指導	看護師	介護職員	事務員	宿直	清掃員	合計
職員数	1	0	0	3	3	2	3	4	61	4	3	3	87

※職員数は非常勤（パート職員）を含む

令和3年度職員雇用推移 ※R3.3.31 職員在籍数⇒84名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
常勤	採用者数	2	0	1	2	1	0
	退職者数	0	0	0	0	2	0
非常勤	採用者数	1	1	0	0	1	0
	退職者数	1	0	1	0	1	1
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤	採用者数	0	2	1	0	1	0
	退職者数	1	0	1	2	0	0
非常勤	採用者数	2	0	0	0	0	0
	退職者数	0	0	0	0	1	1



		合計
常勤	採用者数	10
	退職者数	6
非常勤	採用者数	5
	退職者数	6
離職率	起算日 (R4.3.31 現在) ※常勤職員で計算	6.8%

総評

昨年度に比べ離職率は20%程度低下した。職員の働きやすさを求め、短時間正職員制度を導入。実績は3件あり。（育児2件、介護1件）依然、退職は続いているが、介護職は特定技能の外国人も採用し、出入りのバランスは取れている。今後も、良い人材については採用を進め、外国籍の職員は、全体の職員バランスを考えながら慎重に検討する。最後に、職員が働きやすく、辞めにくい環境になるよう行動していく。

2. 会議・委員会・研修

会議名	参加者	実施状況	内容
経営会議	施設長/役職者	12回/年	・施設運営に関する業務進捗・結果等の報告 ・検討事項の意思決定 ・運営に関する問題事項の改善論
リーダー会議	役職者/ユニットリーダー	12回/年	・役職者からの連絡事項 ・ディスカッション ・各専門職からの連絡事項 ・経営会議決定事項の周知
ユニット会議	ユニットリーダー/介護職員	12回/年	・ユニットの問題定義・解決案 ・ユニット推進のための勉強会 ・24時間シートの作成
給食会議	役職者/ユニットリーダー	12回/年	・フジ産業の責任者を交えた問題定義・解決案 ・介護現場との連携確認
ケアマネ相談員会議	役職者/ケアマネ・相談員	12回/年	・入居状況や入院者の確認 ・現状課題の検討 ・待機者の確認 ・営業状況の確認
医務会議	役職者/看護職員	12回/年	・医務の中での問題定義・解決案 ・業務改善策の模索

委員会	実施状況	内容
入所判定委員会	12回/年	サービスを受ける必要性が高いと認められる者を優先的に入居させるために、入居決定過程の透明性・公平性を確保し判定を行う。
事故防止検討委員会	12回/年	事故報告、ヒヤリの件数周知。再発防止のため事例検討会を行う。
褥瘡予防・感染予防委員会	12回/年 +随時	褥瘡ができるまでの原因を探り、ブレイデンスケールを行う。 感染症及び食中毒予防蔓延防止のために研修や勉強会を行う。 コロナの感染対策のため、随時開催をした
ケア向上委員会	12回/年	入居者へのケアを見直し、検討・実践行う。
サービス向上委員会	12回/年	施設全体行事や、クラブ活動の立案・実践を行う。
ユニット推進委員会	12回/年	ユニットを推進するための勉強会や24時間シートの作成を行う。
衛生管理委員会	12回/年	職員健康管理やストレスチェック行い健康推進を行う。
防災委員会	12回/年	災害時の対応確認。災害をシュミレーションし職員連絡網作成。
身体拘束適正化・高齢者虐待防止委員会	5回/年	どんなことが拘束になるのか。再復習と共通認識を図った高齢者虐待のマニュアル作成。委員会内の勉強会の開催

■スキルアップ（内部）研修の開催

4月	新人、中堅、ベテラン研修
5月	口腔ケア研修（外国籍）
6月	服薬の方法
7月	褥瘡研修（外国籍）
8月	新人研修、高齢者虐待研修
9月	

10月	入浴研修、新人研修、褥瘡研修
11月	リーダー研修、事故防止研修
12月	看取り研修、褥瘡研修
1月	身体拘束研修
2月	
3月	感染対策研修

■外部研修・セミナーへの参加

4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	

10月	ユニ・チャーム オムツの当て方
11月	
12月	高齢者虐待防止研修
1月	
2月	
3月	

3. 行事・レク

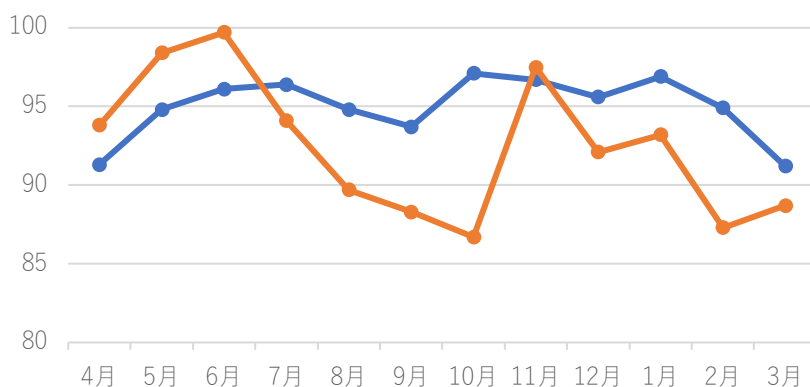
4月	
5月	家庭菜園
6月	てるてる坊主作成、マクドナルドレク
7月	流しそうめん
8月	郷土料理（沖縄県）、手作り中華、スイカ割り
9月	郷土料理（鹿児島県）
10月	花火
11月	運動会、郷土料理（宮崎県）
12月	ゆず湯、クリスマス会
1月	生魚提供（お刺身）
2月	節分
3月	郷土料理（長崎県）

4. 実績報告

■稼働率推移・・・安定した経営を目指すため、年間常時 95%以上

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
ユニット (定員:90名)	延べ日数	2466	2647	2595	2692	2645	2531
	稼働率	91.3%	94.8%	96.1%	96.4%	94.8%	93.7%
従来 (定員:30名)	延べ日数	845	916	898	876	835	795
	稼働率	93.8%	95.7%	99.7%	94.1%	89.7%	88.3%
全体合計	稼働率	91.9%	95.7%	97.0%	95.9%	93.5%	92.3%
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット (定員:90名)	延べ日数	2710	2611	2668	2704	2393	2547
	稼働率	97.1%	96.7%	95.6%	96.9%	94.9%	91.2%
従来 (定員:30名)	延べ日数	807	878	857	867	734	825
	稼働率	86.7%	97.5%	92.1%	93.2%	87.3%	88.7%
全体合計	稼働率	94.5%	96.9%	94.7%	95.9%	93.0%	90.6%

(参考) 稼働率推移

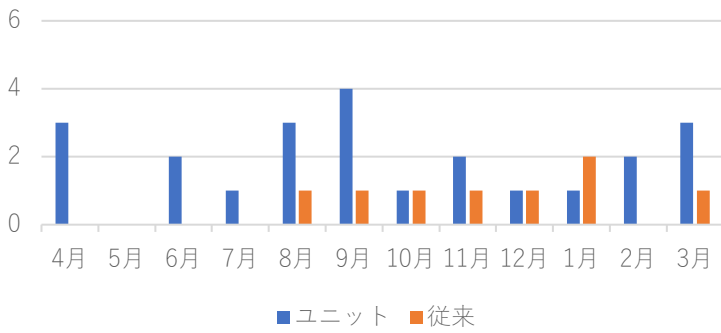


R3 年度実績		合計
ユニット (定員:90名)	延べ日数	31209
	稼働率	94.9%
従来 (定員:30名)	延べ日数	10133
	稼働率	92.4%
全体合計	稼働率	94.3%

■入退去状況

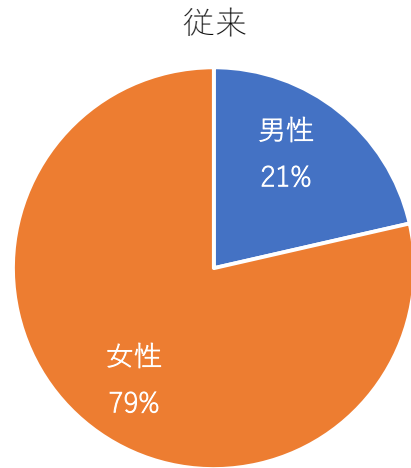
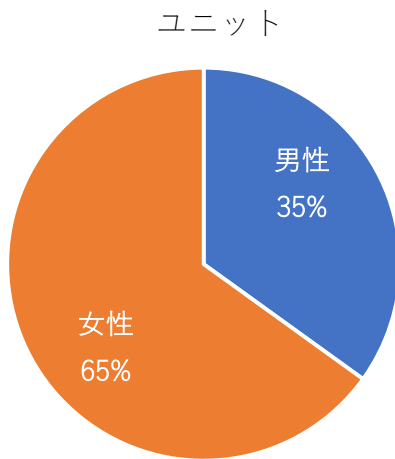
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
ユニット	入居	3	4	0	3	0	4
	退去	3	0	2	1	3	4
従来	入居	3	0	0	0	0	1
	退去	0	0	0	0	1	1
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	入居	2	0	3	2	0	0
	退去	1	2	1	1	2	3
従来	入居	1	1	1	0	1	0
	退去	1	1	1	2	0	1

(参考) 退去者数推移

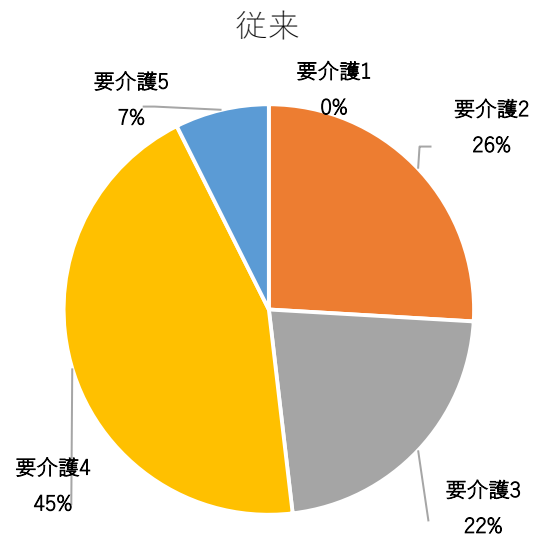
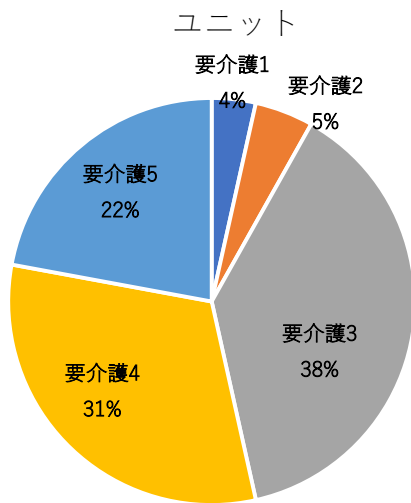


R3 年度入退去者		合計
ユニット	入居	21
	退去	23
従来	入居	8
	退去	8

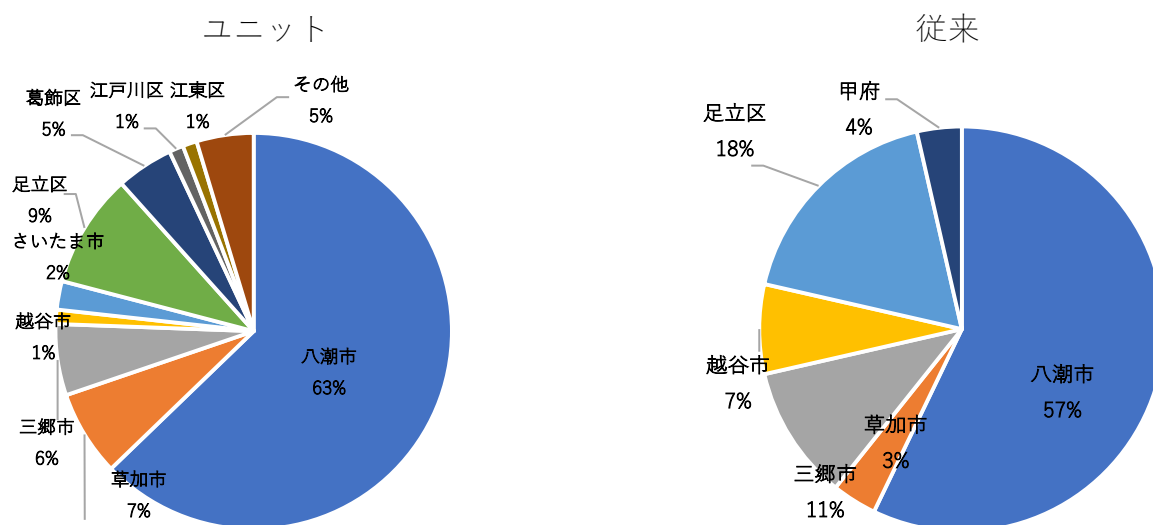
■ 入居者男女割合 (R4.3.31 現在)



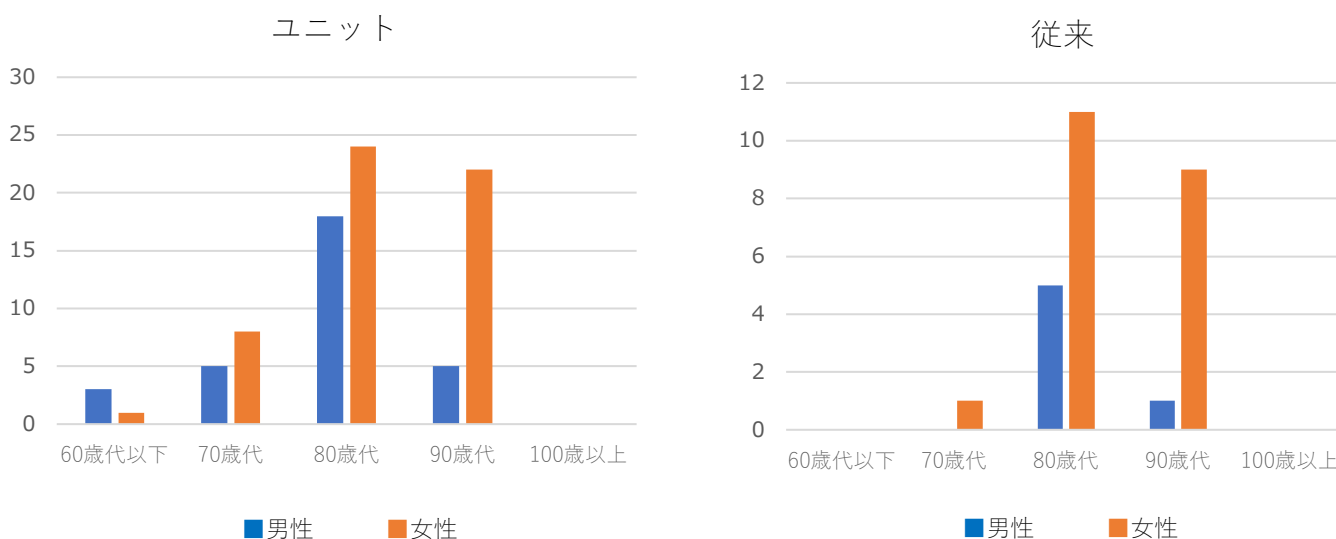
■ 入居者要介護割合 (R4.3.31 現在)



■ 保険者別入居者割合 (R4.3.31 現在)



■ 入居者男女年齢別状況 (R4.3.31 現在)



■ 総評

今年度も昨年に続き、新型コロナウイルス感染症の流行による感染対策を継続して行った。しかし、R3年8月に職員2名と入居者1名の感染を確認。入居者は入院し職員は自宅待機となったが、無事に退院および復帰している。

令和4年2月にクラスターが発生し、職員21名、入居者27名の陽性者を出してしまった。48名中46名は自宅やホテル、施設等で療養し無事に回復し、今も生活や仕事を続けている。しかし、残りの2名はコロナ陽性になり、食事が落ち、看取り介護となりご逝去されてしまった。クラスターにならなければ今も元気に過ごされていたかもしれない2名の高齢者の方やご家族には大変申し訳ないことをしてしまった。クラスターの発生を防ぐことができなかった事や最初の陽性者の確認から初動と対応が遅くなってしまった事は、大きな反省点である。R4年度もクラスターの発生を防ぐことはもちろんであるが、陽性者が出てしまった時の初動を適切かつ迅速に対応する事を心掛けようと思う。

クラスター終息後の入居は、スムーズに行うことが出来なかった。私と生活相談員との認識のずれによる空室から入居に至るまでに、かなりの日数を要してしまったことや待機者の獲得や増加も伸ばすことが出来なかった。以上の事から、3月の稼働は非常に落ち込んでしまった。その反面、2点、変化を付けることもできたことがあった。

1点目は、施設内に立ち入っての直接面会も実施出来た。世の中の情勢や施設内の環境整備、ワクチンの接種状況などを総合的に勘案し、相談室に陰圧装置とテーブルにアクリル板を設置、ご家族にはフェイスシールドとマスクの着用を義務化させて頂き、実施することが出来た。ご家族からは、「直接会うことが出来て良かった」とのお言葉を多数頂いた。また、コロナの対応に追われている施設職員にねぎらいの言葉も多く頂き、職員もご家族が喜んでいるのを見て、「やってよかった」、「また、開催できるようにしたい」との声も聞かれた。

2点目は、営業実施による、ショートステイ利用者の増加。3月中旬以降、病院、居宅、包括、老健、団地、アパートなどへの営業やポスティングを実施し、問い合わせが多く聞かれた。事務員、介護支援専門員、生活相談員たちの協力や自分たちで考え行動したことにより、空床を少しではあるが埋めることが出来た事や施設の認知にも繋がった。

令和4年度は、引き続き感染対策は徹底して行っていく。面会や外出などの出来る工夫をし、入居者やご家族に満足してもらえるような支援を目指したい。

稼働率は94.9%と目標にわずかに届かなかったため、関係各所への営業の継続やスムーズな入居に繋がるような流れの見直しを行い、関連部署と協力しながら高い稼働率を目指せるように、努力していく1年にしたい。

小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里

1. 職員状況

令和4年3月31日現在

	管理者	主任	看護師	介護職員	運転手	介護支援専門員	合計
職員数	1	1	2	10	2	1	17

■雇用形態内訳

常勤職員：6名
非常勤職員：11名

※職員数は非常勤（パート職員）を含む

■令和3年度職員雇用推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	1名	0名	0名
非常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
非常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名

		合計
常勤	採用者数	0名
	退職者数	1名
非常勤	採用者数	0名
	退職者数	0名
離職率	起算日 ※R4.3.31 ※常勤職員で計算	5.8%

■総評

本年度は、技能実習生（ミャンマー）の1名が就労困難の為退職。昨年に続きコロナウィルスの対策への指針の明確化、職員のメンタルケア、個人面談重点的に行いそれ以外の職員の離職者は0。次年度も同様に離職0を目指し働きやすい環境づくりと職員からの意見交換を怠らず実施していく予定である。

2. 会議・委員会・研修

会議名	参加者	実施状況	内容
経営会議	法人本部/管理者	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 施設運営に関する業務進捗・結果等の報告 検討事項の意思決定 運営に関する問題事項の改善論
運営推進会議	泉区役所・町内会長・民生委員・管理者、ケアマネ	6回/年	<ul style="list-style-type: none"> 活動報告 登録者の状況 地域への情報提供 運営方針
全体会議	全職員	24回/年	<ul style="list-style-type: none"> 研修参加の発表 モニタリング
サービス会議	主任/介護職員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 係の役割が行われているかの確認

■スキルアップ研修の開催

4月	ウイルス対策	10月	バイタルチェックについて
5月	手洗い指導	11月	日誌の記載方法
6月	事故報告書の作成	12月	レクリエーションの指導
7月	感染症対策	1月	感染症対策
8月	感染症対策	2月	薬の服薬確認の指導
9月	行事を考える。	3月	実習生の指導のあり方

■外部研修・セミナーの参加

4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

3. 行事・レク

4月	近隣の公園お花見散歩、お誕生日会（フロアーにて食事会お花見お弁当）
5月	子どもの日、母の日（プレゼント）誕生日会
6月	父の日（プレゼント）、誕生日会、
7月	七夕まつり、七夕デザート、誕生日会
8月	夏祭り、、誕生日会
9月	敬老の日のお祝いの食事会をフロアーで開催、誕生日会
10月	フロアーにてハロインのおやつ提供。誕生日会
11月	誕生日会
12月	クリスマス会、やーるずによる三味線演奏会、誕生日会
1月	お正月、新年会、
2月	節分、豆まき、ケーキで恵方巻を利用者様と職員で作る、誕生日会
3月	桃の節句、フロアーにてお花見&食事会、誕生日会

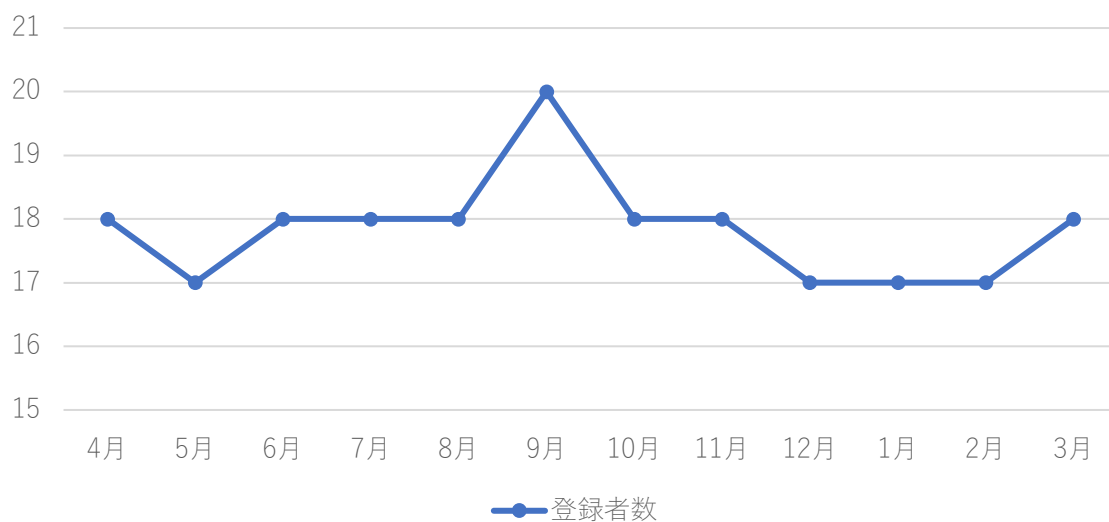
4. 実績報告

■登録状況について

1) 登録定員は 29 名 (内通い 17 名、泊り 8 名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	18	17	18	18	18	20	18	18	17	17	17	18
増	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1
減	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0

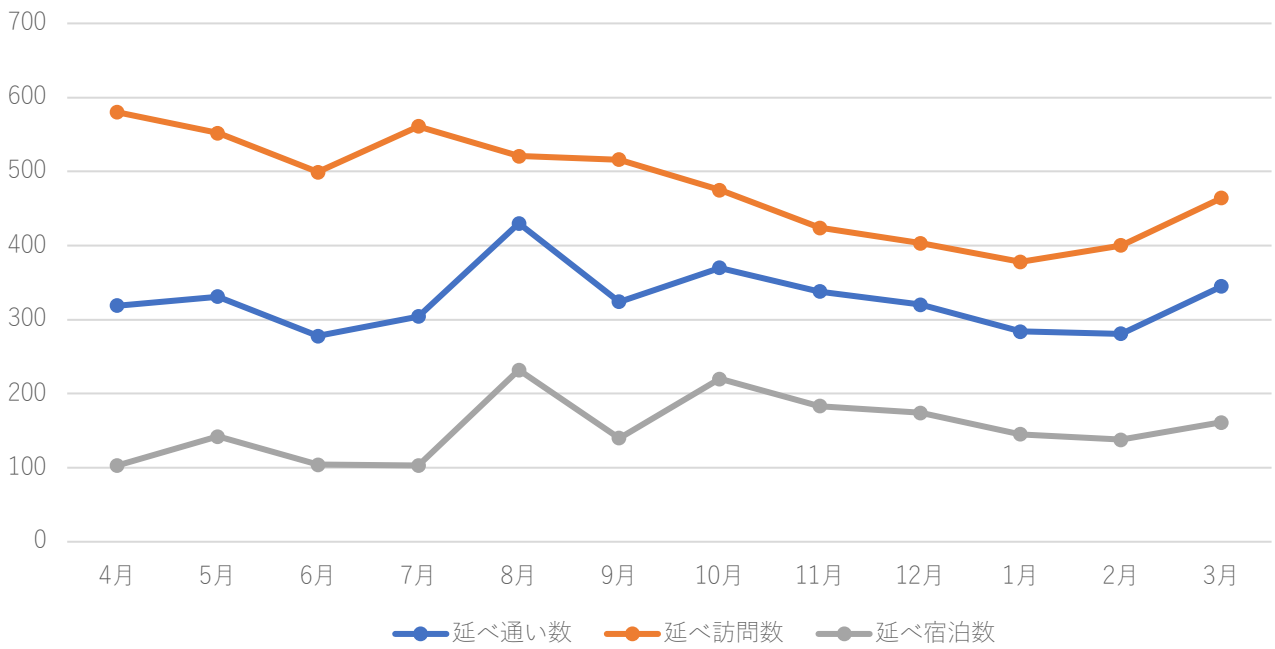
令和3年度 登録者数推移



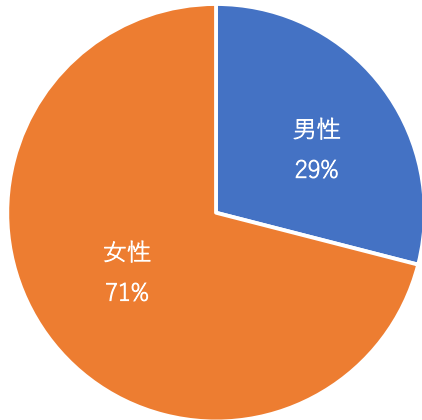
■サービス提供状況について

1) 各月別延サービス利用回数及び一日当たりの平均利用回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ通い数	319	331	278	304	430	324	370	338	320	284	281	345
平均数/1日	10.6	11.0	9.3	10.1	14.3	10.8	12.3	11.3	10.7	9.5	9.4	11.0
延べ訪問数	580	552	499	561	521	516	475	424	403	378	400	464
平均数/1日	19.3	18.4	16.6	18.7	17.4	17.2	15.8	14.1	13.4	12.6	13.3	15.5
延べ宿泊数	103	142	104	103	232	140	220	183	174	145	138	161
平均数/1日	3.4	5.0	3.5	3.4	7.7	4.7	7.3	6.1	5.8	4.8	4.6	15.5

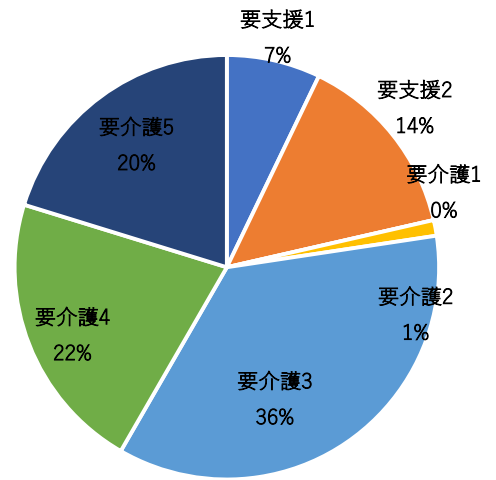


■入居者男女割合



■入居者要介護割合

(平均介護度 3.2)



■総評

本年度は平均登録者人数 20 名を超える事が出来なかった。昨年度からの新型コロナウイルスの影響もあり、各事業所、病院等へ来訪して営業することが難しい時期もあり営業がなかなか出来なかったことが要因である。次年度では、営業の強化を実施し、登録平均を 22 名以上とし安定した売り上げを出すことを目標とする。具体的には、横浜いこいの里通信を各事業所に毎月送付、地域の方々向けにピラ配りなどを実施、最低でも月に 2 回は地域の病院・包括・老健など各事業所に営業、地域の方々向けにイベントを実施、地域の法人と交流を深めることを目標に営業を強化していく。

横浜いこいの里では、これからも引き続き感染予防対策の徹底、ご家族様のご理解、職員のコロナに対しての認識を高める指導を怠らず、安定した運営が出来るよう努めたい。他法人、他の小規模多機能の情報収集、地域との連携をより一層深めて行くよう努めていきたい。

特別養護老人ホーム 若葉いこいの里

1. 職員状況

(R4.3.31 現在)

	施設長	事務長	介護支援専門	生活相談員	機能訓練指導	管理栄養士	看護師	介護職	事務員	用務員	宿直	清掃員	合計
職員数	1	1	2	4	2	2	8	52	2	1	1	2	77

※職員数は非常勤（パート職員）を含む

令和3年度職員雇用推移 ※R3.3.31 職員在籍数⇒75名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
常勤	採用者数	4	3	1	6	2	1
	退職者数	3	5	4	5	3	0
非常勤	採用者数	2	1	1	0	1	2
	退職者数	1	0	0	0	1	2
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤	採用者数	3	4	1	2	1	0
	退職者数	2	1	2	2	3	2
非常勤	採用者数	0	1	1	0	1	2
	退職者数	0	0	1	1	0	0

		合計
常勤	採用者数	28
	退職者数	32
非常勤	採用者数	12
	退職者数	6
離職率	起算日 (R4.3.31 現在) ※常勤職員で計算	41.5%

総評

昨年4月に開設し、開設前の施設長の体調不良による退職により、職員の不安の大きいままスタートした。開設に当たっての職員採用は、近隣に同時オープン施設があり、職員の取り合いに感じられましたが、無事職員も採用でき、4月には8ユニット・ショート2ユニットを同時オープンすることができた。一丸となってスタートを切ったところで、施設内のコロナウィルスクラスターに見舞われた。その時期（8-9月）には一部のユニット職員に計り知れない業務圧力をかけてしまった。このことによる退職も少なからずあり、職員のメンタルケアの重要性も図らずも露呈した。これからは、貴重な人財に気持ちよく就業してもらえるように環境整備を整えることがより一層求められる。

2. 会議・委員会・研修

会議名	参加者	実施状況	内容
経営会議	本部職員/施設長/ 役職者	12回/年	・施設運営に関する業務進捗・結果等の報告 ・検討事項の意思決定 ・運営に関する問題事項の改善論
運営会議	役職者/主任	12回/年	・今後の施設運営に関する議案、検討 ・新入職者OJT導入
リーダー会議	役職者/ユニット リーダー	12回/年	・役職者からの連絡事項 ・ディスカッション ・各専門職からの連絡事項 ・経営会議決定事項の周知
ユニット会議	ユニットリーダー /介護職員	12回/年	・ユニットの問題定義・解決案 ・ユニット推進のための勉強会 ・24時間シートの作成
給食会議	役職者/ユニット リーダー	12回/年	・サンワフーズの責任者を交えた問題定義・解決案 ・介護現場との連携確認
医務会議	役職者/看護職員	12回/年	・医務の中での問題定義・解決案 ・業務改善策の模索

委員会	実施状況	内容
入所判定委員会	適宜/年	サービスを受ける必要性が高いと認められる者を優先的に入居させるために、入居決定過程の透明性・公平性を確保し判定を行う。
事故防止・身体拘束 委員会	12回/年	事故報告、ヒヤリの件数周知。再発防止のため事例検討会を行う。身体拘束の種類や事例検討を含めた勉強会を行う。
安全衛生委員会	12回/年	職員健康管理・就労環境に関する事柄・施設整備に関する告
感染・褥瘡・看取り 予防委員会	12回/年 +随時	褥瘡ができるまでの原因を探り、ブレーデンスケールを行う。 感染症及び食中毒予防蔓延防止のために研修や勉強会を行う。 コロナの感染対策のため、随時開催をした
ケア向上委員会	12回/年	入居者へのケアを見直し、検討・実践行う。
行事委員会	12回/年	施設全体行事や、クラブ活動の立案・実践を行う。

■スキルアップ研修の開催

4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	

10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	

■外部研修・セミナーへの参加

4月	
5月	
6月	安全対策体制加算対応研修 高齢者権利擁護 身体拘束廃止研修
7月	介護事故の法的責任セミナー 事故防止活動研修 クレーム対応実践力セミナー
8月	認知症介護実践者研修 認知症介護基礎研修（2名）
9月	

10月	認知症介護実践者研修 認知症介護基礎研修（3名）
11月	
12月	認知症介護基礎研修
1月	
2月	
3月	

3. 行事・レク

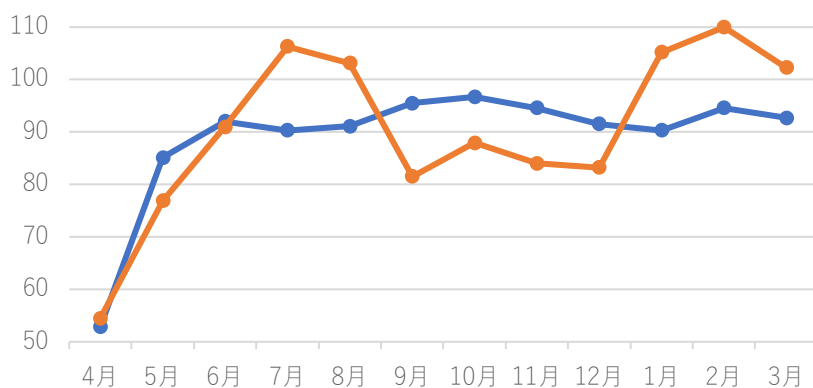
4月	
5月	
6月	くじ引き売店イベント
7月	七夕 笹飾りイベント
8月	スイカ割りイベント
9月	敬老会
10月	秋のバイキング祭り（昼食）
11月	秋のパンバイキング（昼食）
12月	クリスマス（ツリー・衣装提供）
1月	お正月初詣イベント
2月	節分イベント
3月	ひな祭り（雛飾り・衣装提供）

4. 実績報告

■稼働率推移・・・安定した経営を目指すため、年間常時 95%以上

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
特養 (定員:80名)	延べ日数	2400	2480	2400	2480	2480	2400
	稼働率	52.9	85.1	92.0	90.3	91.1	95.5
ショート (定員:20名)	延べ日数	600	620	600	620	620	600
	稼働率	54.5	76.9	91.0	106.3	103.1	81.5
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
特養 (定員:80名)	延べ日数	2480	2400	2480	2480	2240	2480
	稼働率	96.7	94.6	91.5	90.3	94.6	92.7
ショート (定員:20名)	延べ日数	620	600	620	620	560	620
	稼働率	87.9	84.0	83.2	105.2	110.0	102.3

(参考) 稼働率推移

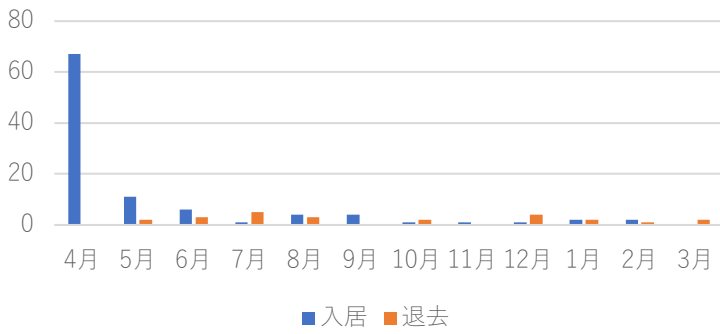


R3年度実績		合計
特養 (定員:80名)	延べ日数	29200
	稼働率	88.9%
ショート (定員:20名)	延べ日数	7300
	稼働率	90.4%

■入退去状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
特養	入居	67	11	6	1	4	4
	退去	0	2	3	5	3	0
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
特養	入居	1	1	1	2	2	0
	退去	2	0	4	2	1	2

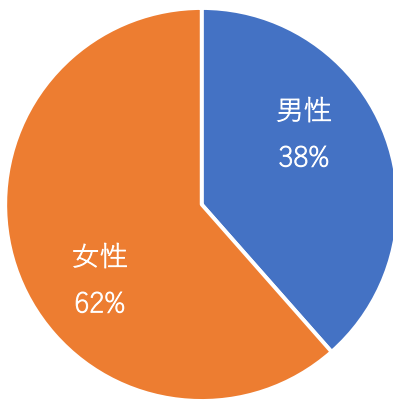
(参考) 入退去者数推移



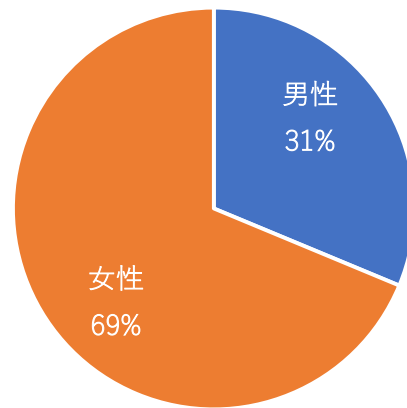
R3年度入退去者		合計
特養	入居	100
	退去	24

■ 入居者（利用者）男女割合（R4.3.31現在）

ユニット

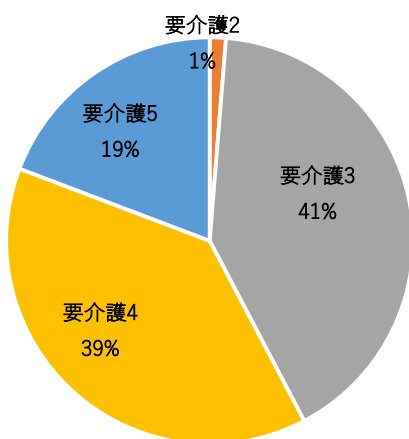


ショート

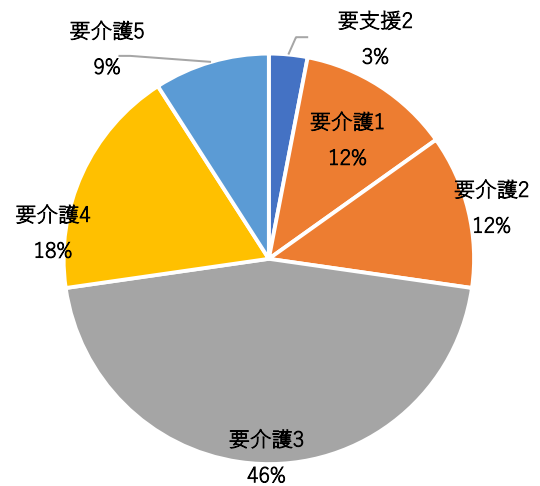


■ 入居者要介護割合（R4.3.31現在）

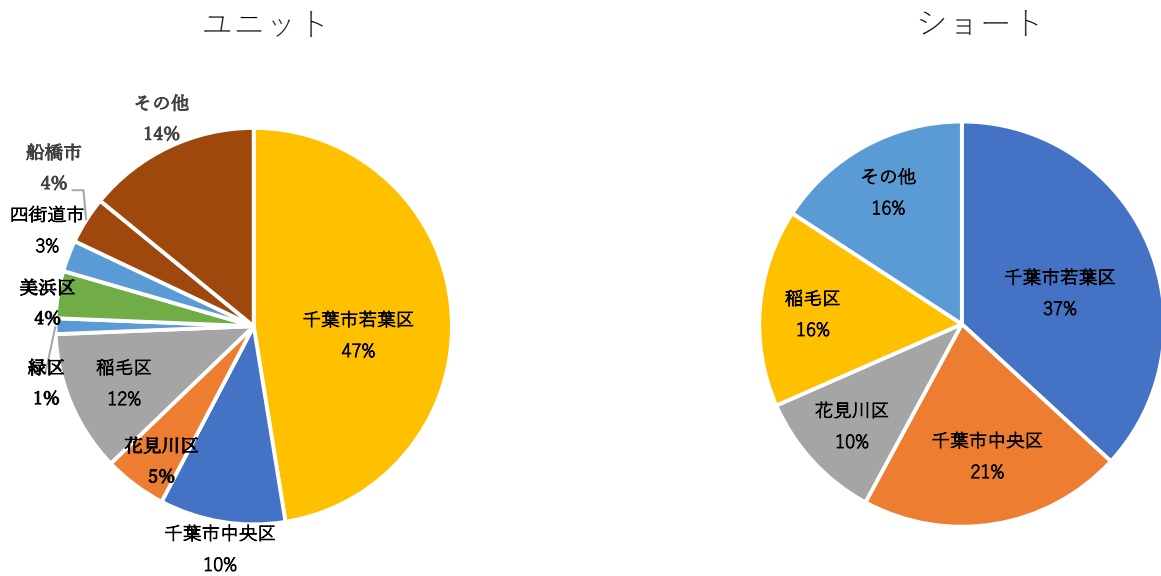
ユニット



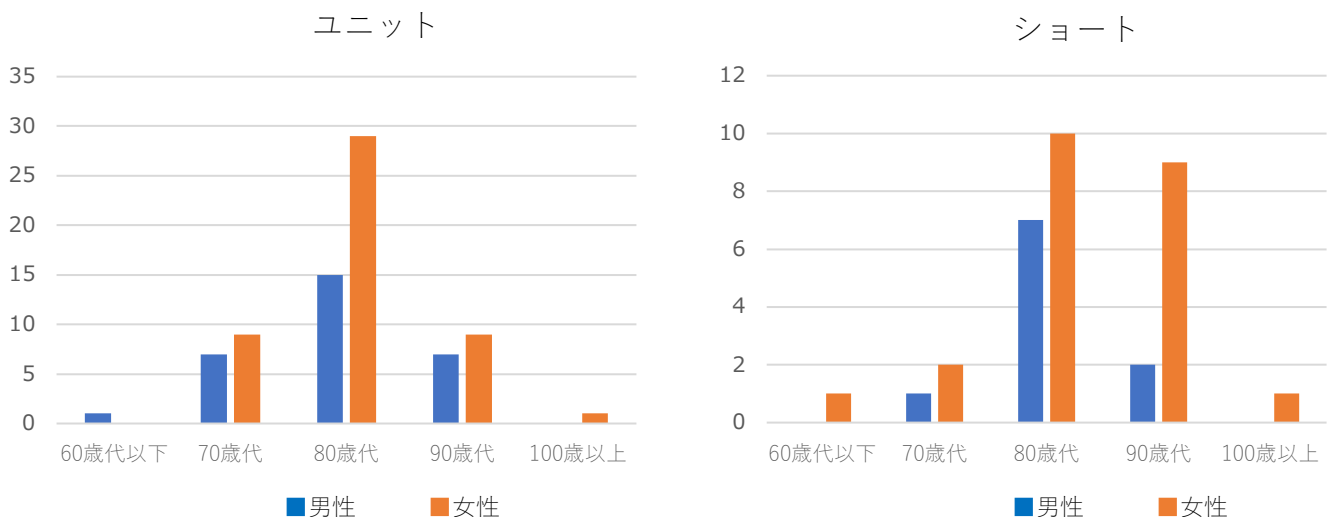
ショート



■ 保険者別入居者（利用者）割合（R4.3.31 現在）



■ 入居者（利用者）男女年齢別状況（R4.3.31 現在）



■ 総評

今年度は、新型コロナウイルスの流行により、若葉いこいの里でも2ユニット閉鎖というクラスター状態が2回あった。職員の疲労、不足、離職もあり、職員の確保及び職員のモチベーションを保つのに労力を注ぐ1年となった。またクラスター発生に伴い衛生用品の確保、出費は上昇し経営にも影響を及ぼした。運営については、感染対策を徹底して行った。面会や外出の制限をさせて頂き、職員は出勤時、出勤の4時間後、退勤時の体温測定の実施。手洗いうがい、マスクの着用、2時間毎の換気、介護職員の他ユニットへの行き来の禁止、体調不良時の早退や欠勤は施設全体でフォロー。私生活においては、不必要な外出の自粛、体調不良時の受診、3密を避ける行動を依頼した。新型コロナクラスター発生影響もありショートステイは一時、稼働率は低い水準となってしまったがすぐに稼働を取り戻すことができた。またショートステイにおいては稼働100%を超える月が多くあり相談・介護員職員等の頑張りは評価できるものである。特養においてはオープン3か月後からは稼働90%越えを維持しており、この1年順調にきた。

職員は一時、介護支援専門員の退職があり不在の時期があったが現在は2名ほど介護職員から移動し充足している。その他の職員は基準を満たしている。今年度はコロナ関連に振り回された1年であったが、来年度は入院させない介護および看取りの強化を行い、特養の稼働を安定させていきたい。ショートステイにおいては地域包括の一部となり、地域連携を深めていきたいと思っている。